

(単位：千円)

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	13423	14241	14388			
	施設利用者数	当初見込		16000	16000	16000	16000	16000	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
施設の適切な維持管理及び貸館									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること
	・最新の設備を備えたプラザは市民の研修の場として広く活用されている。特に文化ホールは高い利便性と適切な規模(299席)で好評である。 ・市民の文化的活動の推進、集会施設として適正な利用が図れるよう、維持管理・保守管理に努めている。 ・建物の所管課(生涯学習課)が離れているため、施設に問題が生じた際、迅速な対応が難しい。
現状の課題 に対する 改善策	
	・美観・木質を大切にした建物であるが、築年数が経過し、設備等に次々と不具合が生じており、交換修繕などで今後の維持管理経費の増加が懸念される。点検・状況確認を行い、計画的及び優先順位を見極めつつ修繕・改修工事を立案実施する。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	中央公民館一般管理事業										事業コード	100502630101				
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり							
	施 策 名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード	422					
事業担当	所属	600400 教育委員会中央公民館						所属長	西村 憲二							
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	226		頁
計画期間	開始年度	昭和47年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		他事業を統合		
根拠法令等	社会教育法 福知山市立公民館条例 福知山市立公民館条例施行規則															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 市民・住民の自主的な学び場であり、サークル活動など、市民・住民が生涯学習を実践する場として、利用者に支障のないよう施設の維持管理を行う。									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に維持管理を行う。									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) ・若者から高齢者まで、すべての人が集い、多様な学習機会や世代を超えた交流の場の提供、時代背景に順応した文化、教養、人権学習などに関する各種事業を展開していく。 ・市民・住民が、中央公民館及び地域公民館を快適に利用できるよう、すみやかな利用受付を行い、また生涯学習情報を提供することにより、多くの市民の学習活動を推進していく。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・施設の維持管理運営事業 ・中央公民館の利用予約の受付、使用許可、使用料の徴収等 ・各種講座・教室等を案内する生涯学習情報誌を作成し、市内全世帯に配布することにより、市民の自主的な学びを推進する。 ・事業成果等は「公民館活動のまとめ」として作成し、社会教育関係者に配布し今後の事業推進に行かしていく。									
対象者	中央公民館及び地域公民館等利用可能対象者					対象者数	74,009		単位あたりコスト	0.2
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	1,080		1,079		22,663		0			
	② 補正予算	0		0		0		0			
	③ 繰越予算	0		0		0		0			
	前年度繰越	0		0		0		0			
	次年度繰越	0		0		0		0			
小計(①～③)		1,080		1,079		22,663		0			
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		19,249		0			
	② 国支出金	0		0		0		0			
	③ 府支出金	0		0		0		0			
	④ 地方債	0		0		0		0			
	⑤ その他特財	1,080		1,079		3,414		0			
決算情報	① 流充用額	149		109							
	② 配当予算	1,229		1,188							
	③ 執行額	1,220		1,181							
	④ 執行率	99.3%		99.4%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.24	/	2.50	0.23	/	3.00	/			
	② 概算人件費	8,920		10,240							
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		10,140		11,421							
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	中央公民館使用料		種類	教育使用料		実績金額	1,181	決算附属資料	9	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	31954	34723	34848			
	公民館利用者数	当初見込		44000	44000	44000	44000	44000	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
施設の適切な維持管理及び貸館									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること 少子高齢化や地域での人と人との絆が薄れていく現代社会状況の中で、生涯学習環境の充実整備は、より一層強く求められており、中央公民館が快適安全で利便性の高い公共施設を提供している。 市民・住民が生涯学習を実践する場として、さらに利用者の利便性を図ることにより利用者数を増やしていく必要がある。

現状の課題 に対する 改善策	各地域公民館を総括する主管公民館であることから、今後も、公民館に多くの住民が集い、学び、人と人との絆を結ぶきっかけづくりとなるよう、生涯学習情報誌の作成や、市立公民館全体の情報発信を行い、多くの住民の学習活動を推進していく。 令和7年度から川口・日新・北陵・六人部・成和・三和・夜久野・大江・桃映の各地域公民館一般管理事業を一体的に管理するため、中央公民館一般管理事業に統合し、事業名を公民館一般管理事業に変更した。
----------------------	---

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	川口地域公民館一般管理事業										事業コード	100502630102			
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり						
	施 策 名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード	422				
事業担当	所属	600400 教育委員会中央公民館						所属長	西村 憲二						
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	226	頁
計画期間	開始年度	昭和51年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況	他事業へ統合		
根拠法令等	社会教育法 福知山市立公民館条例 福知山市立公民館条例施行規則														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 地域住民の自主的な学びの場であり、サークル活動など、地域住民が生涯学習を実践する場として、利用者に支障のないよう施設の維持管理を行う。				
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に維持管理を行う。				
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 川口地域公民館の適正な管理運営により、快適・安全な施設利用を提供し、地域住民の交流を促進するとともに、生涯学習活動の場として、多くの住民に利用されることを目的とする。				
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・施設の維持管理運営事業 ・施設の利用予約受付、使用料納付書発行等、安心安全な利用を図るため、また住民ニーズに添った施設全体の管理運営・施設修繕 ・災害時には広域避難所として使用				
対象者	川口地域住民を中心とする地域公民館等利用可能対象者	対象者数	74,009	単位あたりコスト	0.2
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (				

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	3,767		3,347		0		0				
	② 補正予算	0		0		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
	前年度繰越	0		0		0		0				
	次年度繰越	0		0		0		0				
小計(①～③)		3,767		3,347		0		0				
予算財源内訳	① 一般財源	3,592		3,236		0		0				
	② 国支出金	0		0		0		0				
	③ 府支出金	0		0		0		0				
	④ 地方債	0		0		0		0				
	⑤ その他特財	175		111		0		0				
決算情報	① 流充用額	△ 60		△ 537								
	② 配当予算	3,707		2,810								
	③ 執行額	3,042		2,153								
	④ 執行率	82.1%		76.6%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.09	/	4.05	0.08	/	4.05	/				
	② 概算人件費	12,060		11,980								
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		15,102		14,133								
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	川口地域公民館使用料			種類	教育使用料		実績金額	60	決算附属資料	9	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—			
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—		
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	4295	4953	3025			
	公民館利用者数	当初見込		6400	6400	4000	4000	6400	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	施設の適切な維持管理及び貸館								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等、社会状況が変化する中で生涯学習環境の充実及び整備は、より一層強く求められており、施設の修繕や備品の整備等を計画的に進め、地域住民に快適安全で利便性の高い公共施設を提供してきた。地域住民に広く利用され地域の拠点とするため、令和元年度より地域包括支援センターの機能を統合し連携した取り組みを行っており、今後も利用者の利便性を図ることにより利用者数を増やしていく必要がある。	
現状の課題 に対する 改善策	令和4年度から地域公民館を地域住民のニーズに添うよう、午前中から開館しており、今後も利用者の利便性の向上を図り、公民館の機能向上、市民の生涯学習環境の充実を図っていく。 また、令和5年度よりそれぞれの地域特性に応じた、協働のまちづくりを推進するため、地域公民館機能に加えて、「地域住民センター」としての機能を追加した。今後も住民・民間企業・地域団体・NPOなど多様な主体が利用できるよう、非営利活動以外での使用を可能とし、住民の主体的な地域活動の促進や地域課題に取り組む人材のネットワークの形成等を推進していく。 適正な施設の維持管理を行うため、計画的に大規模な改修を行っていく。 公民館利用者数の現状に応じて、令和6年度から業績指標の成果実績の数値を見直した。 令和7年度より、『公民館一般管理事業』に統合	

(単位：千円)

7

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	8074	11002	16629			
	公民館利用者数	当初見込		21000	21000	21000	21000	21000	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
施設の適切な維持管理及び貸館									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること
	少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等、社会状況が変化する中で生涯学習環境の充実及び整備は、より一層強く求められており、施設の修繕や備品の整備等を計画的に進め、地域住民に快適安全で利便性の高い公共施設を提供してきた。 地域住民に広く利用され地域の拠点とするため、利用者の利便性を図ることにより利用者数を増やしていく必要がある。
現状の課題 に対する 改善策	令和4年度から地域公民館を地域住民のニーズに添うよう、午前中から開館しており、今後も利用者の利便性の向上を図り、公民館の機能向上、市民の生涯学習環境の充実を図っていく。 また、令和5年度よりそれぞれの地域特性に応じた、協働のまちづくりを推進するため、地域公民館機能に加えて、「地域住民センター」としての機能を追加した。今後も住民・民間企業・地域団体・NPOなど多様な主体が利用できるよう、非営利活動以外での使用を可能とし、住民の主体的な地域活動の促進や地域課題に取り組む人材のネットワークの形成等を推進していく。 令和7年度より、『公民館一般管理事業』に統合

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	北陵地域公民館一般管理事業										事業コード	100502630104			
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり						
	施 策 名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード	422				
事業担当	所属	600400 教育委員会中央公民館						所属長	西村 憲二						
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	227	頁
計画期間	開始年度	昭和55年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況	他事業へ統合		
根拠法令等	社会教育法 福知山市立公民館条例 福知山市立公民館条例施行規則														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 地域住民の自主的な学びの場であり、サークル活動など、地域住民が生涯学習を実践する場として、利用者に支障のないよう施設の維持管理を行う。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に維持管理を行う。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 北陵地域公民館の適正な管理運営により、快適・安全な施設利用を提供し、地域住民の交流を促進するとともに、生涯学習活動の場として、多くの住民に利用されることを目的とする。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・施設の維持管理運営事業 ・施設の利用予約受付、使用料納付書発行等、安心安全な利用を図るため、また住民ニーズに添った施設全体の管理運営・施設修繕 ・災害時には広域避難所として使用					
対象者	北陵地域住民を中心とする地域公民館等利用可能対象者		対象者数	74,009	単位あたりコスト	0.2
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	2,384		1,939		0		0					
	② 補正予算	0		0		0		0					
	③ 繰越予算	0		0		0		0					
	前年度繰越	0		0		0		0					
	次年度繰越	0		0		0		0					
小計(①～③)		2,384		1,939		0		0					
予算財源内訳	① 一般財源	2,234		1,600		0		0					
	② 国支出金	0		0		0		0					
	③ 府支出金	0		0		0		0					
	④ 地方債	0		0		0		0					
	⑤ その他特財	150		339		0		0					
決算情報	① 流充用額	289		287									
	② 配当予算	2,673		2,226									
	③ 執行額	2,561		2,221									
	④ 執行率	95.8%		99.8%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.19	/	4.05	0.08	/	4.05	/					
	② 概算人件費	12,860		11,980									
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		15,421		14,201									
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	北陵地域公民館使用料		種類	教育使用料		63		決算附属資料	10		頁
			北陵地域公民館太陽光発電電料			雑入		259			48		
			北陵地域体育館警察無線電気使用料			雑入		8			48		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—			
	定性的評価	目標値		—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	3695	3765	3391			
	公民館利用者数								
	当初見込			1000	4000	5000	5000	5000	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	施設の適切な維持管理及び貸館								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
	当初見込								
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること
	少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等、社会状況が変化の中で生涯学習環境の充実及び整備は、より一層強く求められており、施設の修繕や備品の整備等を計画的に進め、地域住民に快適安全で利便性の高い公共施設を提供してきた。 地域住民に広く利用され地域の拠点とするため、利用者の利便性を図ることにより利用者数を増やしていく必要がある。
現状の課題 に対する 改善策	生涯学習の拠点としての公民館機能に加え、地域福祉、住民自治、避難所機能等、地域経済発展に寄与するより多目的な機能を有した「住民センター」とすべく、施設の新築工事と合わせ、関係課及び地域住民と協議を行い、令和4年度より「地域住民センター」の位置づけを行った。 また、令和4年度から地域公民館を地域住民のニーズに添うよう、午前中から開館しており、今後も地域公民館の利用機会拡大による施設の有効活用と市民サービス・満足度の向上を図っていく。 公民館利用者数の現状に応じて、令和5年度から業績指標の成果実績の数値を見直した。 令和7年度より、『公民館一般管理事業』に統合

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	六人部地域公民館一般管理事業										事業コード	100502630105			
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり						
	施策名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード	422				
事業担当	所属	600400 教育委員会中央公民館						所属長	西村 憲二						
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	227	頁
計画期間	開始年度	昭和60年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況	他事業へ統合		
根拠法令等	社会教育法 福知山市立公民館条例 福知山市立公民館条例施行規則														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 地域住民の自主的な学びの場であり、サークル活動など、地域住民が生涯学習を実践する場として、利用者に支障のないよう施設の維持管理を行う。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に維持管理を行う。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 六人部地域公民館の適正な管理運営により、快適・安全な施設利用を提供し、地域住民の交流を促進するとともに、そして生涯学習活動の場として、多くの住民に利用されることを目的とする。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・施設の維持管理運営事業 ・施設の利用予約受付、使用料納付書発行等、安心安全な利用を図るため、また住民ニーズに添った施設全体の管理運営・施設修繕 ・災害時には広域避難所として使用					
対象者	六人部地域住民を中心とする地域公民館等利用可能対象者		対象者数	74,009	単位あたりコスト	0.2
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	3,285		2,697		0		0					
	② 補正予算	0		0		0		0					
	③ 繰越予算	0		0		0		0					
	前年度繰越	0		0		0		0					
	次年度繰越	0		0		0		0					
小計(①～③)		3,285		2,697		0		0					
予算財源内訳	① 一般財源	3,117		2,529		0		0					
	② 国支出金	0		0		0		0					
	③ 府支出金	0		0		0		0					
	④ 地方債	0		0		0		0					
	⑤ その他特財	168		168		0		0					
決算情報	① 流充用額	△ 97		△ 122									
	② 配当予算	3,188		2,575									
	③ 執行額	2,300		1,797									
	④ 執行率	72.1%		69.8%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.09	/	4.05	0.08	/	4.05			/			
	② 概算人件費	12,060		11,980									
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		14,360		13,777									
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	六人部地域公民館使用料		種類	教育使用料		180		決算附属資料	10		頁
			六人部地域公民館改修工事上下水道料			雑入		253			49		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—			
	定性的評価	目標値		—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	15790	7288	7272			
	公民館利用者数								
	当初見込			22500	22500	8000	22500	22500	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	施設の適切な維持管理及び貸館								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
	当初見込								
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること
	少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等、社会状況が変化する中で生涯学習環境の充実及び整備は、より一層強く求められており、施設の修繕や備品の整備等を計画的に進め、地域住民に快適安全で利便性の高い公共施設を提供してきた。 地域住民に広く利用され地域の拠点とするため、利用者の利便性を図ることにより利用者数を増やしていく必要がある。
現状の課題 に対する 改善策	令和4年度から地域公民館を地域住民のニーズに添うよう、午前中から開館しており、今後も利用者の利便性の向上を図り、公民館の機能向上、市民の生涯学習環境の充実を図っていく。 また、令和5年度よりそれぞれの地域特性に応じた、協働のまちづくりを推進するため、地域公民館機能に加えて、「地域住民センター」としての機能を追加した。今後も住民・民間企業・地域団体・NPOなど多様な主体が利用できるよう、非営利活動以外での使用を可能とし、住民の主體的な地域活動の促進や地域課題に取り組む人材のネットワークの形成等を推進していく。 適正な施設の維持管理を行うため、計画的に大規模な改修を行っていく。 公民館利用者数の現状に応じて、令和6年度の目標数値を見直した。 令和7年度より、『公民館一般管理事業』に統合

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	成和地域公民館一般管理事業										事業コード	100502630106				
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり							
	施 策 名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード	422					
事業担当	所属	600400 教育委員会中央公民館						所属長	西村 憲二							
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	227・228		頁
計画期間	開始年度	昭和61年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		他事業へ統合		
根拠法令等	社会教育法 福知山市立公民館条例 福知山市立公民館条例施行規則															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 地域住民の自主的な学びの場であり、サークル活動など、地域住民が生涯学習を実践する場として、利用者に支障のないよう施設の維持管理を行う。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に維持管理を行う。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 成和地域公民館の適正な管理運営により、快適・安全な施設利用を提供し、地域住民の交流を促進するとともに、生涯学習活動の場として、多くの住民に利用されることを目的とする。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・施設の維持管理運営事業 ・施設の利用予約受付、使用料納付書発行等、安心安全な利用を図るため、また住民ニーズに添った施設全体の管理運営・施設修繕 ・災害時には広域避難所として使用					
対象者	成和地域住民を中心とする地域公民館等利用可能対象者		対象者数	74,009	単位あたりコスト	0.3
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	7,162		6,360		0		0					
	② 補正予算	0		0		0		0					
	③ 繰越予算	0		0		0		0					
	前年度繰越	0		0		0		0					
	次年度繰越	0		0		0		0					
小計(①～③)		7,162		6,360		0		0					
予算財源内訳	① 一般財源	6,532		5,705		0		0					
	② 国支出金	0		0		0		0					
	③ 府支出金	0		0		0		0					
	④ 地方債	0		0		0		0					
	⑤ その他特財	630		655		0		0					
決算情報	① 流充用額	△ 859		1,171									
	② 配当予算	6,303		7,531									
	③ 執行額	5,569		6,960									
	④ 執行率	88.4%		92.4%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.09	/	4.05	0.08	/	4.05			/			
	② 概算人件費	12,060		11,980									
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		17,629		18,940									
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	成和地域公民館使用料			種類	教育使用料		565		決算附属資料	10		頁
		自動販売機等電気代等(成和地域公民館)				雑入		47			44		
						12							

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	25215	24631	23554			
	公民館利用者数	当初見込		28000	28000	28000	28000	28000	
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容① (アクティビティ)	施設の適切な維持管理及び貸館								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等、社会状況が変化する中で生涯学習環境の充実及び整備は、より一層強く求められており、施設の修繕や備品の整備等を計画的に進め、地域住民に快適安全で利便性の高い公共施設を提供してきた。地域住民に広く利用され地域の拠点とするため、令和元年度より地域包括支援センターの機能を統合し連携した取り組みを行っており、今後も利用者の利便性を図ることにより利用者数を増やしていく必要がある。	
現状の課題 に対する 改善策	令和4年度から地域公民館を地域住民のニーズに添うよう、午前中から開館しており、今後も利用者の利便性の向上を図り、公民館の機能向上、市民の生涯学習環境の充実を図っていく。 また、令和5年度よりそれぞれの地域特性に応じた、協働のまちづくりを推進するため、地域公民館機能に加えて、「地域住民センター」としての機能を追加した。今後も住民・民間企業・地域団体・NPOなど多様な主体が利用できるよう、非営利活動以外での使用を可能とし、住民の主体的な地域活動の促進や地域課題に取り組む人材のネットワークの形成等を推進していく。 適正な施設の維持管理を行うため、計画的に大規模な改修を行っていく。 令和7年度より、『公民館一般管理事業』に統合	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	桃映地域公民館一般管理事業										事業コード	100502630107			
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり						
	施 策 名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード	422				
事業担当	所属	600400 教育委員会中央公民館						所属長	西村 憲二						
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	228	頁
計画期間	開始年度	平成29年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況	他事業へ統合		
根拠法令等	社会教育法 福知山市立公民館条例 福知山市立公民館条例施行規則														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 地域住民の自主的な学びの場であり、サークル活動など、地域住民が生涯学習を実践する場として、利用者に支障のないよう施設の維持管理を行う。									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に維持管理を行う。									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 桃映地域公民館の適正な管理運営により、快適・安全な施設利用を提供し、地域住民の交流を促進するとともに、生涯学習活動の場として、多くの住民に利用されることを目的とする。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・施設の維持管理運営事業 ・施設の利用予約受付、使用料納付書発行等、安心安全な利用を図るため、また住民ニーズに添った施設全体の管理運営・施設修繕									
対象者	桃映地域住民を中心とする地域公民館等利用可能対象者					対象者数	74,009		単位あたりコスト	0.2
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	1,715		3,361		0		0					
	② 補正予算	0		0		0		0					
	③ 繰越予算	0		0		0		0					
	前年度繰越	0		0		0		0					
	次年度繰越	0		0		0		0					
小計(①～③)		1,715		3,361		0		0					
予算財源内訳	① 一般財源	1,240		2,771		0		0					
	② 国支出金	0		0		0		0					
	③ 府支出金	0		0		0		0					
	④ 地方債	0		0		0		0					
	⑤ その他特財	475		590		0		0					
決算情報	① 流充用額	404		△ 367									
	② 配当予算	2,119		2,994									
	③ 執行額	2,000		2,578									
	④ 執行率	94.4%		86.1%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.09	/	4.05	0.08	/	4.05			/			
	② 概算人件費	12,060		11,980									
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		14,060		14,558									
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	桃映地域公民館使用料		種類	教育使用料		556		決算附属資料	10		頁
			自動販売機等電気代等(桃映地域公民館)			雑入		30			44		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	12130	13259	17924			
	公民館利用者数	当初見込		9000	12500	13000	13000	13000	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
施設の適切な維持管理及び貸館									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等、社会状況が変化の中で生涯学習環境の充実及び整備は、より一層強く求められており、施設の修繕や備品の整備等を計画的に進め、地域住民に快適安全で利便性の高い公共施設を提供してきた。 地域住民に広く利用され地域の拠点とするため、利用者の利便性を図ることにより利用者数を増やしていく必要がある。	
現状の課題 に対する 改善策	生涯学習の拠点としての公民館機能に加え、地域福祉、住民自治、人権、避難所機能等、地域経済発展に寄与するより多目的な機能を有した新たな桃映地域公民館の建設が着工したことに伴い、運用・管理面の協議を関係課と行う。 令和4年度から地域公民館を地域住民のニーズに添うよう、午前中から開館しており、今後も利用者の利便性の向上を図り、公民館の機能向上、市民の生涯学習環境の充実を図っていく。 公民館利用者数の現状に応じて、令和5年度から成果実績及び活動実績の最終目標の数値を見直した。 令和7年度より、『公民館一般管理事業』に統合	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	三和地域公民館一般管理事業										事業コード	100502630108				
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり							
	施策名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード	422					
事業担当	所属	600400 教育委員会中央公民館						所属長	西村 憲二							
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	228		頁
計画期間	開始年度	平成18年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		他事業へ統合		
根拠法令等	社会教育法 福知山市立公民館条例 福知山市立公民館条例施行規則															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 地域住民の自主的な学びの場であり、サークル活動など、地域住民が生涯学習を実践する場として、利用者に支障のないよう施設の維持管理を行う。						
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に維持管理を行う。						
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 三和地域公民館の適正な管理運営により、快適・安全な施設利用を提供し、地域住民の交流を促進するとともに、生涯学習活動の場として、多くの住民に利用されることを目的とする。						
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・安心安全な利用を図るため、また住民ニーズに添った施設の維持管理運営						
対象者	三和地域住民を中心とする地域公民館等利用可能対象者			対象者数	74,009	単位あたりコスト	0.1
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (						

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)		
予算情報	① 当初予算	4,547		1,815		0		0		
	② 補正予算	0		0		0		0		
	③ 繰越予算	0		0		0		0		
	前年度繰越	0		0		0		0		
	次年度繰越	0		0		0		0		
小計(①～③)		4,547		1,815		0		0		
予算財源内訳	① 一般財源	4,432		1,815		0		0		
	② 国支出金	0		0		0		0		
	③ 府支出金	0		0		0		0		
	④ 地方債	0		0		0		0		
	⑤ その他特財	115		0		0		0		
決算情報	① 流充用額	△ 50		0						
	② 配当予算	4,497		1,815						
	③ 執行額	3,387		880						
	④ 執行率	75.3%		48.5%						
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 全庁年度任用職員)	0.09	/	2.05	0.08	/	2.05	/		
	② 概算人件費	6,460		6,380						
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		9,847		7,260						
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称		種類		実績金額		決算附属資料		頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	4367	6824	5716			
	公民館利用者数	当初見込		8200	8200	6000	6000	6000	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
施設の適切な維持管理及び貸館									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等、社会状況が変化する中で生涯学習環境の充実及び整備は、より一層強く求められており、施設の修繕や備品の整備等を計画的に進め、地域住民に快適安全で利便性の高い公共施設を提供してきた。 三和会館は、生涯学習の拠点施設として三和地域公民館と図書館三和分館を設置していたが、三和荘及び三和支所の改修に伴い、令和5年度に公民館機能を三和荘に、図書館機能を三和支所に、それぞれ移転したため、令和5年度末で廃止となった。今後、施設の利活用に向けた取組を資産活用課と進めていく必要がある。 【執行率50%未満の理由】三和会館の廃止に伴う光熱費の支出減等によるため。	
現状の課題 に対する 改善策	三和荘内に三和地域公民館を移設したことに伴い、三和支所と連携し快適・安全な施設利用を提供し、地域住民の交流の促進を図る。 令和7年度より、『公民館一般管理事業』に統合	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	夜久野地域公民館一般管理事業										事業コード	100502630112			
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり						
	施 策 名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード	422				
事業担当	所属	600400 教育委員会中央公民館						所属長	西村 憲二						
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	228	頁
計画期間	開始年度	平成18年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		他事業へ統合	
根拠法令等	社会教育法 福知山市立公民館条例 福知山市立公民館条例施行規則														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 地域住民の自主的な学びの場であり、サークル活動など、地域住民が生涯学習を実践する場として、利用者に支障のないよう施設の維持管理を行う。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に維持管理を行う。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 夜久野地域の旧小学校体育施設を適正に管理することにより、市民の交流の場として、体力増進、健康づくりの活動が快適、安全に行なえることを目的とする。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・施設の維持管理運営事業 ・旧小学校体育施設の利用予約受付、使用料納付書発行等、安心安全な利用を図るため、施設全体の管理運営・施設修繕					
対象者	夜久野地域住民を中心とする地域公民館等利用可能対象者		対象者数	74,009	単位あたりコスト	0.1
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	266		276		0		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		266		276		0		0						
予算財源内訳	① 一般財源	256		261		0		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	0		0		0		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	10		15		0		0						
決算情報	① 流充用額	234		116										
	② 配当予算	500		392										
	③ 執行額	364		320										
	④ 執行率	72.8%		81.6%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.09	/	2.05	0.08	/	2.05			/				
	② 概算人件費	6,460		6,380										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		6,824		6,700										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	旧学校体育施設使用料(夜久野)		種類	教育使用料		実績金額	6		決算附属資料	10		頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	1662	1382	1551			
	公民館利用者数	当初見込		1500	1500	1500	1500	1500	
		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
活動内容① (アクティビティ)	施設の適切な維持管理及び貸館								

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
		※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
活動内容② (アクティビティ)									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等、社会状況が変化する中で生涯学習環境の充実及び整備は、より一層強く求められており、施設の修繕や備品の整備等を計画的に進め、地域住民に快適安全で利便性の高い公共施設を提供してきた。 地域住民に広く利用され地域の拠点とするため、利用者の利便性を図ることにより利用者数を増やしていく必要がある。	
現状の課題 に対する 改善策	施設の適正な維持管理を行うため計画的に修繕を行う必要がある。 令和7年度より、『公民館一般管理事業』に統合	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	大江町総合会館運営事業										事業コード	100502630116			
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり						
	施 策 名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード	422				
事業担当	所属	600400 教育委員会中央公民館						所属長	西村 憲二						
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	228・229	頁
計画期間	開始年度	平成18年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		継続中	
根拠法令等	社会教育法 福知山市大江町過疎地域総合センター条例 福知山市大江町過疎地域総合センター条例施行規則														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 地域住民の自主的な学びの場であり、サークル活動など、地域住民が生涯学習を実践する場として、利用者に支障のないよう施設の維持管理を行う。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 建築後37年以上が経過し設備等に次々と不具合が生じているため、施設の維持管理を適正に行うため計画的に修繕を行い利用者の利便性を図る。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 大江町総合会館を適正に管理することにより、快適・安全な施設利用を進め、イベントホールもあることから、地域内外からの住民交流や生涯学習活動の場として利用されることを目的とする。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・施設の維持管理運営事業 ・施設の利用予約受付、使用料納付書発行等、安心安全な利用を図るために施設全体の管理運営・施設修繕					
対象者	大江地域住民を中心とする大江町総合会館利用可能対象者		対象者数	74,009	単位あたりコスト	0.2
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)					
予算情報	① 当初予算	7,544		8,068		5,797		0					
	② 補正予算	0		0		0		0					
	③ 繰越予算	0		0		0		0					
	前年度繰越	0		0		0		0					
	次年度繰越	0		0		0		0					
小計(①～③)		7,544		8,068		5,797		0					
予算財源内訳	① 一般財源	7,074		7,038		5,067		0					
	② 国支出金	0		0		0		0					
	③ 府支出金	0		0		0		0					
	④ 地方債	0		300		0		0					
	⑤ その他特財	470		730		730		0					
決算情報	① 流充用額	755		148									
	② 配当予算	8,299		8,216									
	③ 執行額	8,293		8,130									
	④ 執行率	99.9%		99.0%									
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.13	/	2.05	0.13	/	2.05	/					
	② 概算人件費	6,780		6,780									
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		15,073		14,910									
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	大江町総合会館使用料		種類	教育使用料		505		決算附属資料	10		頁
			自動販売機等電気代等(大江町総合会館)			雑入		21			44		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	20040	16483	12612			
	総合会館利用人数	当初見込		25000	25000	25000	25000	25000	
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
施設の適切な維持管理及び貸館									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
		当初見込							
	活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること	
	少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等、社会状況が変化する中で生涯学習環境の充実及び整備は、より一層強く求められており、施設の修繕や備品の整備等を計画的に進め、地域住民に快適安全で利便性の高い公共施設を提供してきた。地域住民に広く利用され地域の拠点とするため、利用者の利便性を図ることにより利用者数を増やしていく必要がある。支所と連携して活用を図る施設であるため、今後の施設運営・管理について、効率性・有効性を考えていく必要がある。	
現状の課題 に対する 改善策	施設の維持管理を適正に行うため計画的に修繕を行い利用者の利便性を図る。また、大きなホールもあることから多くの市民が利用し、活用していただくための企画の充実や周知方法についても検討していく。 施設の運営・管理について、効率性・有効性を考え検討する。	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	大江地域公民館一般管理事業										事業コード	100502630162			
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり						
	施 策 名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード	422				
事業担当	所属	600400 教育委員会中央公民館						所属長	西村 憲二						
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	230	頁
計画期間	開始年度	平成18年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		他事業へ統合	
根拠法令等	社会教育法 福知山市立公民館条例 福知山市立公民館条例施行規則														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 地域住民の自主的な学びの場であり、サークル活動など、地域住民が生涯学習を実践する場として、利用者に支障のないよう施設の維持管理を行う。						
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 市民が安全で効果的な生涯学習活動ができる施設として適正に維持管理を行う。						
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 大江地域公民館の適正な管理運営により、快適・安全な施設利用を提供し、地域住民の交流を促進するとともに、生涯学習活動の場として、多くの住民に利用されることを目的とする。						
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・施設の維持管理運営事業 ・施設の利用予約受付、使用料納付書発行等、安心安全な利用を図るため、また住民ニーズに添った施設全体の管理運営・施設修繕 ・災害時には広域避難所として使用						
対象者	大江地域住民を中心とする大江町総合会館利用可能対象者			対象者数	74,009	単位あたりコスト	0.2
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (						

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	2,580		1,936		0		0				
	② 補正予算	0		0		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
	前年度繰越	0		0		0		0				
	次年度繰越	0		0		0		0				
小計(①～③)		2,580		1,936		0		0				
予算財源内訳	① 一般財源	2,505		1,854		0		0				
	② 国支出金	0		0		0		0				
	③ 府支出金	0		0		0		0				
	④ 地方債	0		0		0		0				
	⑤ その他特財	75		82		0		0				
決算情報	① 流充用額	0		159								
	② 配当予算	2,580		2,095								
	③ 執行額	2,309		2,083								
	④ 執行率	89.5%		99.4%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.09	/	4.05	0.08	/	4.05			/		
	② 概算人件費	12,060		11,980								
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		14,369		14,063								
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	大江地域公民館使用料		種類	教育使用料		実績金額	67		決算附属資料	10	頁
		自動販売機等電気代等(大江地域公民館)			雑入			18			44	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	3955	4364	5663			
	公民館利用者数								
	当初見込			6000	6000	6000	6000	6000	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	施設の適切な維持管理及び貸館								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
	当初見込								
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所 所属内による自己点検

定性的な面も 含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること
	少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等、社会状況が変化する中で生涯学習環境の充実及び整備は、より一層強く求められており、施設の修繕や備品の整備等を計画的に進め、地域住民に快適安全で利便性の高い公共施設を提供してきた。 地域住民に広く利用され地域の拠点とするため、利用者の利便性を図ることにより利用者数を増やしていく必要がある。
現状の課題 に対する 改善策	令和4年度から地域公民館を地域住民のニーズに添うよう、午前中から開館しており、今後も利用者の利便性の向上を図り、公民館の機能向上、市民の生涯学習環境の充実を図っていく。 また、令和5年度よりそれぞれの地域特性に応じた、協働のまちづくりを推進するため、地域公民館機能に加えて、「地域住民センター」としての機能を追加した。今後も住民・民間企業・地域団体・NPOなど多様な主体が利用できるよう、非営利活動以外での使用を可能とし、住民の主體的な地域活動の促進や地域課題に取り組む人材のネットワークの形成等を推進していく。 若い世代の利用促進につなげるため、絵本の読み聞かせや子育て世代向けの講座を継続して取り組む。 令和7年度より、『公民館一般管理事業』に統合

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	市民交流プラザふくちやま管理運営事業										事業コード	100502630167				
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり							
	施 策 名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード	422					
事業担当	所属	600400 教育委員会中央公民館						所属長	西村 憲二							
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	230		頁
計画期間	開始年度	平成26年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	市民交流プラザふくちやま条例 福知山市立公民館条例															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 地域住民に快適安全で利便性の高い公共施設の提供									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 利用者の利便性向上のため計画的な施設整備の改修等									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 市民交流プラザふくちやまの施設利用者の安全と利便性を確保し、適正で効率的な維持管理運営を行う。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・市民交流プラザふくちやまの施設にかかる各設備保守点検業務、清掃業務、警備業務、その他の施設維持管理業務 市民交流プラザふくちやまの施設にかかる各設備保守点検業務、清掃業務、警備業務、その他の施設維持管理業務									
対象者	市民及び在住・在勤者を中心とした市内外住民不特定多数					対象者数	74,009		単位あたりコスト	1.0
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	69,878		65,215		22,302		0						
	② 補正予算	△ 5,000		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		64,878		65,215		22,302		0						
予算財源内訳	① 一般財源	44,421		43,845		932		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	0		0		0		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	20,457		21,370		21,370		0						
決算情報	① 流充用額	△ 1,644		△ 2,351										
	② 配当予算	63,234		62,864										
	③ 執行額	60,801		62,289										
	④ 執行率	96.2%		99.1%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.20	/	2.50	0.20	/	3.00	/						
	② 概算人件費	8,600		10,000										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		69,401		72,289										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	市民交流プラザふくちやま駐車場使用料		種類	総務使用料		実績金額	5,485		決算附属資料	7		頁
			市民交流プラザふくちやま使用料			総務使用料			5,663			7		
			電柱等設置占用料(公民館施設)			教育使用料			325			10		
			自動販売機設置貸付収入(地域公民館・市民交流プラザふくちやま)			財産貸付収入			1,293			32		
			金属くず(中央公民館)			物品売払収入			3			33		
			ほか						3,871					

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	—	—	—	—	—	—	
	定性的評価	目標値	—	—	—	—	—	—	
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	#VALUE!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	273142	380360	383882			
	市民交流プラザふくちやま利用者数			423000	423000	423000	423000	4223000	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	施設の適切な維持管理及び貸館								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること 少子高齢化や地域での住民同士の絆の希薄化等、社会状況が変化する中で生涯学習環境の充実及び整備は、より一層強く求められており、施設の修繕や備品の整備等を計画的に進め、地域住民に快適安全で利便性の高い公共施設を提供してきた。 今後、利用者の利便性の向上を目指して、計画的に施設整備を行う。
現状の課題 に対する 改善策	計画的に施設整備の改修等を行い利用者の利便性の向上を図る。 令和5年度、令和6年度の2か年で市民交流プラザふくちやま館内照明のLED化を進めた。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

| 事業属性

(単位：千円)

事業名	中央公民館及び地域公民館事業										事業コード	100502630263				
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり							
	施策名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード	422					
事業担当	所属	600400 教育委員会中央公民館						所属長	西村 憲二							
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	02 公民館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	231		頁
計画期間	開始年度	昭和47年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	社会教育法 福知山市立公民館条例 福知山市立公民館条例施行規則															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 地域住民の主体的な学習活動の促進を図るため、「つどう」「まなぶ」「むすぶ」という公民館の目的に沿った多様な生涯学習講座等を実施する。									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 利用者ニーズを把握した魅力的な講座の実施									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 「つどう」「まなぶ」「むすぶ」という公民館の目的に添った生涯学習講座等を開催し、地域住民の主体的な学習活動を促進することにより、活動を通じた人と人、地域の絆を深め、地域社会への貢献やコミュニティづくりへの意識を高めていく。また、人づくり・地域づくりを担う人材の育成につなげていく。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・子どもから高齢者までが学ぶ多様な生涯学習講座、新たな公民館利用者につながる講座等を実施し、公民館利用者増加につなげていく。 ・講師は地域の人材をできるかぎり発掘し活用する。 ・地域の特性を活かした講座内容(地元の歴史を学ぶ、地元の食材を使った調理教室等)、地域のニーズ、時代のニーズに応じた講座内容(スマホ講座、防災講座等)を工夫する。 ・学校や関係機関と連携し世代間交流、次世代の育成を目的とした講座を実施する。									
対象者	中央公民館及び地域公民館等利用可能対象者					対象者数	74,009		単位あたりコスト	0.4
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	4,417		3,932		3,548		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		4,417		3,932		3,548		0						
予算財源内訳	① 一般財源	4,417		3,932		3,548		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	0		0		0		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	0		0		0		0						
決算情報	① 流充用額	0		4										
	② 配当予算	4,417		3,936										
	③ 執行額	3,846		3,375										
	④ 執行率	87.1%		85.7%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 全庁年度任用職員)	0.19	/	7.80	0.19	/	8.90	/						
	② 概算人件費	23,360		26,440										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		27,206		29,815										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称			種類			実績金額			決算附属資料			頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	%		78.4	95.1	95.6			
		目標値		100	100	100	100	100		
	講座参加者のうち、学習の成果を生かす場をイメージできた人の割合	達成度	%	78%	95%	96%	0%	0%		
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	回		492	469	452			
	一般講座の実施回数	当初見込		400	520	520	520	520		
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	生涯学習講座の実施									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績								
		目標値								
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績								
		当初見込								
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること 多様な生涯学習講座を開催し、きっかけ作りをし、参加を促すことで自己実現、仲間づくり、世代間交流等が図られるとともに地域の絆が育まれている。住民の学習意欲も高まっており、小学校区で組織されている地区公民館と連携し、住民交流や人材育成のために欠かせない場所となっている。 令和4年度は、「まちづくり構想 福知山」を具現化することを目的として、「まちづくり担い手育成講座」、「防災講座」等の講座を実施したほか、市立公民館10館合同では初となる子育て世代を対象としたイベントを企画・開催した。令和5年度、令和6年度についても市立公民館10館合同イベントを継続して開催した。 各講座参加者には、公民館共通した項目を設定したアンケートを継続し、利用者ニーズの把握に努めた。 社会情勢の変化に伴い、これまで以上に地域コミュニティづくりや地域課題解決に必要な学習を盛り込んだ生涯学習講座を実施していく必要がある。
	公民館の主催する生涯学習講座を通して、高齢社会、安心安全、環境問題等、地域課題に対応した学習活動や情報提供を行い、地域住民の主体的な地域づくりや学習活動の促進に努める。 令和4年度から地域公民館を地域住民のニーズに添うよう、午前中から開館しており、今後も利用者の利便性の向上を図り、公民館の機能向上、市民の生涯学習環境の充実を図っていく。 一般講座参加者数の現状に応じて、令和5年度から成果実績及び活動実績の最終目標の数値を見直した。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	資料収集整理事業										事業コード	100503630301			
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり						
	施 策 名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード		422			
事業担当	所属	600500 教育委員会図書館						所属長	足立 亜弥						
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	03 図書館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	232	頁
計画期間	開始年度	昭和21年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	第3次福知山市子どもの読書活動推進計画				R7現在の状況		継続中	
根拠法令等	図書館法、福知山市立図書館条例														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 大正13年に、福知山町立福知山図書館として公立図書館を開設して以降、昭和53年に日新地域公民館に分館として日新図書館を開設し、平成18年には一市三町合併により、福知山市立図書館を中央館、旧三町の図書館をそれぞれ三和・夜久野・大江分館とし、中央館と4分館の編成となった。その後、日新分館を日新地域公民館に所管替えし、中央館と3分館となり、平成26年6月には、市民交流プラザふくちやまに移転し現在に至っている。本事業は、図書館の根幹となる資料の収集経費の執行に関する事業である。
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ ・資料購入数が年々減少する中、利用者からのリクエスト、時事・ニーズにあった適正な蔵書の維持管理のため一層の情報収集や工夫を要している。
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 資料の収集は図書館の根幹であり、資料収集要領に則り、幅広い分野から計画的に図書を購入・所蔵し、利用者の学習意欲や知る権利を満たす。特に子どもの読書活動推進計画に沿って、絵本や児童書を充実させ、子どもたちがより読書に親しめる環境づくりを促進する。郷土資料など地域の情報を整理保存して「地域の情報ステーション」となるとともに、通勤・通学・商業の拠点として三たん地域の住民の需要に応える蔵書を確保し、図書館利用による集客を促進する。
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・中央館及び三和、夜久野、大江分館の地域に根ざした特色ある図書館づくりを進めるため、地域の情報、保存すべき資料、閲覧・貸出ニーズの高い資料を中心に、幅広い分野から計画的に図書を購入・所蔵する。

対象者	福知山市民(在住、在学、在勤)・三たん地域在住者	対象者数	651,644	単位あたりコスト	0.1
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 ()				

委託先・実施主体等 (株)図書館流通センター、ナカバヤシ(株)大阪本社

主な支出に係る 業務内容と経費	費目	実績(R6)	主な業務内容	費目	実績(R6)	主な業務内容
	需用費	2,984	雑誌購入費、新聞購読料			
	委託料	1,365	書誌データ・ICタグ作成業務委託料			
	使用料及び賃借料	410	新聞記事オンラインデータベース賃借			
	備品購入費	11,432	図書購入			

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)	
予算情報	① 当初予算	16,948		16,107		12,636		0	
	② 補正予算	0		0		0		0	
	③ 繰越予算	0		0		0		0	
	前年度繰越	0		0		0			
	次年度繰越	0		0		0		0	
小計(①～③)		16,948		16,107		12,636		0	
予算財源内訳	① 一般財源	11,248		10,407		6,936		0	
	② 国支出金	0		0		0		0	
	③ 府支出金	0		0		0		0	
	④ 地方債	0		0		0		0	
	⑤ その他特財	5,700		5,700		5,700		0	
決算情報	① 流充用額	316		83					
	② 配当予算	17,264		16,190					
	③ 執行額	17,264		16,190					
	④ 執行率	100.0%		100.0%					
人概工算	① 従事職員数 (正職員/全計年度任用職員)	0.91	/	7.23	1.22	/	7.25	/	
	② 概算人件費	27,524		30,060					
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		44,788		46,250					

主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	佐藤八重子記念子ども読書活動振興事業基金繰入(佐藤八重子記念子ども読書活動振興基金)	種類	基金繰入金	実績金額	4,673	決算附属資料	38	頁
		弁償金(図書館)		弁償金		7		42	

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	冊	329013	336847	342547			
	蔵書数 目標値 中央館30万冊、三和2.1万冊、夜久野4.5万冊、大江1.4万冊 ※国の調査に合わせて雑誌、視聴覚資料は含んでいない		目標値		380000	380000	380000	380000	380000	
			達成度	%	87%	89%	90%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	冊	7614	7110	6158			
	図書購入点数		当初見込		7294	7009	7052	4588	4500	
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	三たん地域(丹波、丹後、但馬)の住民に必要な情報を提供できるための資料を収集する。									

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	冊		499451	486186	459669			
		目標値			600000	520000	520000	520000	520000	
	年間資料貸出冊数		達成度	%	83%	93%	88%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	冊		7614	7110	6158			
	図書購入点数	当初見込			7294	7009	7052	4588	4500	
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	三たん地域(丹波、丹後、但馬)の住民が必要な情報を提供できるための資料を収集する。									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること 北部7市町において、最も市外からの利用者が多い図書館として一定の評価を得ている。 ニーズが多様化する中で、さまざまなジャンルの資料が必要になってきているが、購入できる資料に限られており、より一層の情報収集と工夫が必要である。								
現状の課題 に対する 改善策	必要資料の選定に力を入れるとともに、近隣の市町との相互協力や資料購入に関する情報交換を行い、広域的な活用に取り組む。								

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	佐藤八重子記念子ども読書活動支援事業										事業コード	100503630308			
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり						
	施 策 名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード	422				
事業担当	所属	600500 教育委員会図書館						所属長	足立 亜弥						
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	03 図書館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	232	頁
計画期間	開始年度	平成3年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	第3次福知山市子どもの読書活動推進計画				R7現在の状況		継続中	
根拠法令等	図書館法、福知山市立図書館条例														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 子どもの読書活動推進計画に基づいた読書活動の推進、啓発を行い、様々な利用者への読書サービスの充実を図り、すべての市民に読書の楽しみを届け、学習機会を提供し、読書環境を整備する。									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 利用者ニーズを把握し、きめ細かな読書支援サービスの充実を図る。図書館読書ボランティアの養成・確保・協力が不可欠であり、教育機関・関係機関と連携・協力し、各種共催行事や出張おはなし会等、館外活動における読書活動の推進・普及・啓発に努める。									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 読書活動の普及・図書館活動への理解と利用促進につなげるため、講座・講演会・研修会等の事業を実施することで、すべての市民に読書の楽しみを届け、学習機会を提供する。具体的には、図書館読書ボランティアと連携しながら、出張おはなし会やワークショップ、大人向けの読み聞かせについての講演会や研修会などを開催する。また、教育機関・関係機関と連携・協力し、読書サービス支援、読書環境整備に努める。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・各世代向けのおはなし会・出張おはなし会、ワークショップ、ブックトーク等の実施。 ・ボランティア養成講座や講演会、研修会の実施 ・ブックスタート事業での絵本のプレゼントと健診時でのボランティアによる読みきかせ体験 ・対面読書サービス、バリアフリーサービスの充実 ・関係機関への読書サービス支援等									
対象者	福知山市民(在住、在学、在勤)					対象者数	85,000		単位あたりコスト	0.2
実施方法	☒ 直接実施 ☐ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)			
予算情報	① 当初予算	1,225		1,029		935		0			
	② 補正予算	0		0		0		0			
	③ 繰越予算	0		0		0		0			
	前年度繰越	0		0		0		0			
	次年度繰越	0		0		0		0			
小計(①～③)		1,225		1,029		935		0			
予算財源内訳	① 一般財源	48		0		0		0			
	② 国支出金	0		0		0		0			
	③ 府支出金	0		0		0		0			
	④ 地方債	0		0		0		0			
	⑤ その他特財	1,177		1,029		935		0			
決算情報	① 流充用額	△ 360		0							
	② 配当予算	865		1,029							
	③ 執行額	865		891							
	④ 執行率	100.0%		86.6%							
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.99	/	4.87	0.68	/	4.81			/	
	② 概算人件費	21,556		18,908							
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		22,421		19,799							
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	佐藤八重子記念子ども読書活動振興事業基金繰入(佐藤八重子記念子ども読書活動振興基金)			種類	基金繰入金	実績金額	842	決算附属資料	38	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)		定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	人	－	2237	2363				
集客型イベントの参加者数		目標値		－	2500	2500	2500	2500		
		達成度		%	#VALUE!	89%	95%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)		活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	回	－	109	110				
集客型イベントの開催回数		当初見込		90	110	110	110	120		
活動内容① (アクティビティ)		※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
		各世代別おはなし会／ボランティア養成講座／親子イベント／ボランティア・保護者向け：読みきかせ講演会等								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)		定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
※ 直接アウトカム ・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。		成果実績	人	－	2152	2117				
ボランティア等連携による館外啓発普及活動参加者数		目標値		－	2000	2000	2000	2000		
		達成度		%	#VALUE!	108%	106%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)		活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
※ アウトプット ・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。		活動実績	回	－	63	72				
ボランティア等連携による館外啓発普及活動実施回数		当初見込		－	70	80	80	80		
活動内容② (アクティビティ)		※ アクティビティ ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
		各世代別：出張おはなし会／4ヵ月検診受診者：ブックスタート事業／妊婦教室：妊娠期保護者／研修会：放課後児童クラブ指導員・学校司書等／バリアフリーサービス：補助を必要とされている方								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること								
	図書館読書ボランティアとの連携・協力により、館内外における読書普及啓発、さまざまな読書支援サービスを実施した。福知山市子どもの読書活動推進計画に基づき、年度ごとの実績報告により、課題の洗い出しを行い、利用しやすい方法でその都度改善を行い、利用促進につなげた。今後においても、広報・周知を積極的に行い、更なる利用促進につなげていく必要がある。								
現状の課題 に対する 改善策	教育関係機関に対して、利用しやすいように団体貸出制度の見直しを行った。 対象ごとに媒体を検討しながら、広報・周知・PRを行い、更なる利用促進につなげるとともに、新たにSNS等を活用し、スピード感のある情報発信を行う。 子どもの読書活動推進計画に基づく実績報告の課題を具体的にし、利用者のニーズを把握し、利用者に寄り添ったサービスの充実に努める。 図書館外での読書の普及啓発について、教育機関・関係機関と連携を図り、子どもが集う場や子どもとかわる大人に向けての啓発を行っていく。 それぞれの利用者に寄り添った選書やおすすめ本の紹介などがスムーズに行えるよう、図書館職員のスキルアップに努める。								

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	図書館システム機器等更新事業										事業コード	100503630314				
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり							
	施 策 名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード	422					
事業担当	所属	600500 教育委員会図書館						所属長	足立 亜弥							
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	03 図書館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	232		頁
計画期間	開始年度	令和3年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	-				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	図書館法、福知山市立図書館条例															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事業 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 平成26年6月に、市民交流プラザふくちやまに移転して以来、各種端末、自動貸出機、自動化書庫やファイヤーウォールなどを含む図書館システム機器等を整備してきた。図書館システムは平成22年度よりNECネクサソリューションズが提供する「LiCS」を採用し維持管理を行っている。					
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 市民の個人情報等、セキュリティの対応が強く求められる業務であり、情報収集や内部保守にかかる専門的作業、分析のため、職員研修や内部連携を図る必要がある。					
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 市民の生涯学習を支援するためには、豊富な資料や情報の収集に加え、適切な提供の場が必要である。市民がいつでも、どこでも求める資料と情報が得られるよう、図書館の業務全般に対応する図書館システムの整備・充実を図る。セキュリティゲートや自動貸出機、図書館システム端末等の機器の定期的な更新を行うことで、図書館利用者に対する安定的なサービスの提供を行う。					
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・図書館システムにおけるパソコンや周辺機器の中で、5年の保守期間を経過しているものの更新を行う。 ・自動化書庫を適切に維持管理し長寿命化を図る。					
対象者	福知山市民(在住、在学、在勤)・三たん地域在住者		対象者数	651,644	単位あたりコスト	0.0
実施方法	☐ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (					

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)				
予算情報	① 当初予算	18,700		27,829		7,389		0				
	② 補正予算	0		0		0		0				
	③ 繰越予算	0		0		0		0				
	前年度繰越	0		0		0		0				
	次年度繰越	0		0		0		0				
小計(①～③)		18,700		27,829		7,389		0				
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0				
	② 国支出金	0		0		0		0				
	③ 府支出金	0		0		0		0				
	④ 地方債	0		0		0		0				
	⑤ その他特財	18,700		27,829		7,389		0				
決算情報	① 流充用額	△ 471		△ 860								
	② 配当予算	18,229		26,969								
	③ 執行額	18,229		24,749								
	④ 執行率	100.0%		91.8%								
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.27	/	0.00	0.10	/	0.00	/				
	② 概算人件費	2,160		800								
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		20,389		25,549								
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	図書館システム機器等更新事業基金繰入(ふるさと納税基金)		種類	基金繰入金		実績金額	24,735		決算附属資料	40	頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	回	0	0	2			
	システム障害発生件数	目標値		0	0	0	0	0	
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	台	39	74	100			
	システム機器の更新			当初見込	89	89	89	89	89
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							
三たん地域(丹波、丹後、但馬)の住民がよりよい環境で図書の情報を閲覧できるようにシステム機器を更新する。									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績							
		目標値							
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績							
				当初見込					
	活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。							

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること								
	自動化書庫が作動しなくなることがあったが、自動化書庫管理機を更新したことで、その後問題なく運営できている。職員の対応スキルを向上する必要がある。								
現状の課題 に対する 改善策	日ごろから、システム操作、システム障害の危険性等について見識を深める必要がある。各自学習することや研修会等に参加するなど職員のスキルアップが必要。								

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	図書館電子書籍貸出サービス事業										事業コード	100503630316				
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり							
	施 策 名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード	422					
事業担当	所属	600500 教育委員会図書館						所属長	足立 亜弥							
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	03 図書館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	232		頁
計画期間	開始年度	令和3年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	第3次福知山市子どもの読書活動推進計画				R7現在の状況		継続中		
根拠法令等	図書館法、福知山市立図書館条例															
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務の事業 ☐ その他 (															

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 「ふくちやま電子図書館」は令和4年1月開始以来、人口当たりの貸出数・閲覧数が全国1位となっており、特に小学校・中学校へIDを付与したことで児童生徒の利用が伸びている。						
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 紙の図書が1冊約1,800円に比べて電子書籍コンテンツは1点約4,200円と割高でしかも利用期間や貸出回数制限があるものも多く、維持経費が多く必要となる。						
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 図書館サービスの更なる利便性向上と「withコロナ」の時代における新しい生活様式に対応するため、24時間いつでもどこでも利用できる電子書籍貸出サービスを導入し、学校の休校時、外出抑制時における児童生徒の読書環境を整え、学びを支援すること、「視覚障害者等の読書環境の整備の推進に関する法律(読書バリアフリー法)」を遵守し、身体的に来館や読書が困難である方への図書館サービスを拡大すること、非来館型サービスの充実を図ることにより、来館型と非来館型の併用によるハイブリッド図書館による多様な選択時の確保と利便性の向上を図ること						
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 来館型と非来館型の併用によるハイブリッド図書館による利用者の多様な選択肢の確保と利便性の向上のために、電子書籍コンテンツを継続して約6,000点を購入。電子図書館サイト内に特集展示やおすすめ本の紹介、読み放題パックの導入など、趣向を凝らした電子図書館サービスを展開している。						
対象者	福知山市民(在住、在学、在勤)			対象者数	85,000	単位あたりコスト	0.4
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (						

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	27,854		25,702		10,737		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		27,854		25,702		10,737		0						
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	0		0		0		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	27,854		25,702		10,737		0						
決算情報	① 流充用額	△ 105		860										
	② 配当予算	27,749		26,562										
	③ 執行額	27,749		26,562										
	④ 執行率	100.0%		100.0%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 全庁年度任用職員)	0.40	/	0.48	0.29	/	0.48	/						
	② 概算人件費	4,544		3,664										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		32,293		30,226										
主な利用特財 (R6年度実績値)	特財名称	図書館電子書籍貸出サービス事業基金繰入(ふるさと納税基金)			種類	基金繰入金		実績金額	26,429		決算附属資料	39		頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	点		184235	152825	124914			
		目標値		180000	180000	180000	180000	180000		
	貸出数		達成度	%	102%	85%	69%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	点		4517	5562	6239			
	コンテンツ購入点数	当初見込		5000	6000	5500	2100	2100		
	活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
市内住民の利用者ニーズを把握し、紙の図書との調整を図り電子書籍コンテンツを充実する。										

成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	点		368012	335551	388831			
		目標値		360000	360000	360000	360000	360000		
	閲覧数		達成度	%	102%	93%	108%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標			単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	点		4517	5562	6239			
	コンテンツ購入点数	当初見込		5000	6000	5500	2100	2100		
	活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
市内住民の利用者ニーズを鑑みながら、紙の本との調整も図りながら電子書籍コンテンツの充実を図る。										

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点を基に記述すること 人口当たりの利用(貸出・閲覧)が全国一位をキープしている。コンテンツが減少することにより利用数が低下しない工夫が必要である。
現状の課題 に対する 改善策	新規購入、再購入、読み放題パックの購入などバランスを見ながら、電子書籍コンテンツの充実を図る。

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	図書館運営事業										事業コード	100503630349		
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり					
	施 策 名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード	422			
事業担当	所属	600500 教育委員会図書館						所属長	足立 亜弥					
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	03 図書館費		会計	01 一般会計	決算附属資料	233	頁
計画期間	開始年度	昭和21年度		終了予定年度	令和8年度		関連計画名	第3次福知山市子どもの読書活動推進計画				R7現在の状況	継続中	
根拠法令等	図書館法、福知山市立図書館条例													
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☒ 内部庶務的事业 ☐ その他 (													

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 大正13年に、福知山町立福知山図書館として公立図書館を開設して以降、昭和53年に日新地域公民館に分館として日新図書館を開設し、平成18年には一市三町合併により、福知山市立図書館を中央館、旧三町の図書館をそれぞれ三和・夜久野・大江分館とし、中央館と4分館の編成となった。その後、日新分館を日新地域公民館に所管替えし、中央館と3分館となり、平成26年6月には、市民交流プラザふくちやまに移転し現在に至っている。本事業は、市立図書館の管理・運営に要する経費の執行に関する事業である。									
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ 基本的に固定費を支払うための事業であり、上昇する物価、建築後10年が経過し修繕箇所が多くなってきた中央館施設の維持、中央館及び3分館を適切に管理・運営していくための予算規模の維持が課題である。									
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 図書、記録その他必要な資料を収集し、整理し、保存して、利用者に提供し、その教育、調査、研究、レクリエーション等に資することを目的として設置している公立図書館として、それぞれのの人に適した、生涯を通じた学びの場とする。									
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること ・図書館機能を充実し、利用者がよりよく課題を解決するための利用や、主体的な学習活動・読書活動の充実を図るため、積極的な情報提供・情報発信や啓発を行うとともに、利用者ニーズの把握や利用環境の整備に努める。 ・関係機関・関係団体と連携し、北近畿の中核となる図書館サービスの充実に努める。 ・図書館施設の適切な管理運営に努める。									
対象者	福知山市民(在住、在学、在勤)・三たん地域在住者					対象者数	651,644		単位あたりコスト	0.2
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (									

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	0		15,591		15,239		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0		0						
	次年度繰越	0		0		0		0						
小計(①～③)		0		15,591		15,239		0						
予算財源内訳	① 一般財源	0		15,470		14,995		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	0		0		0		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	0		121		244		0						
決算情報	① 流充用額	0		△ 83										
	② 配当予算	0		15,508										
	③ 執行額	0		14,973										
	④ 執行率			96.6%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 会計年度任用職員)	0.00	/	0.00	4.29	/	24.28			/				
	② 概算人件費	0		102,304										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		0		117,277										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	コピー代(図書館)		種類	雑入		実績金額	48		決算附属資料	44		頁
			利用券再交付料			雑入			66			45		

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	冊	499451	486186	459669			
		目標値		600000	520000	520000	520000	520000	
	年間資料貸出冊数	達成度	%	83%	93%	88%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	156356	257884	263858			
		当初見込		330000	220000	280000	280000	280000	
	年間来館者数								
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	福知山市民(在住、在学、在勤)及び三たん地域在住者を対象に、図書館施設の利用の促進を図る。								
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を発現させたいか。	成果実績	人	9855	9966	9743			
		目標値		12200	12200	12200	12200	12200	
	実利用人数(貸出人数)	達成度	%	81%	82%	80%	0%	0%	
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度	
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	156356	257884	263858			
		当初見込		330000	220000	280000	280000	280000	
	年間来館者数								
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。								
	福知山市民(在住、在学、在勤)及び三たん地域在住者を対象に、図書館施設の利用の促進を図る。								

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	図書館は情報収集や知識習得の場として欠かせないものであり、引き続き特色ある図書館づくりを進めるとともに、利用者ニーズを把握し施策に反映させることで、利用者にとってより良い場となるよう努めている。 また、福知山公立大学メディアセンターや京都府及び府内市町との資料の相互貸借や情報交換会の実施、丹波市・朝来市と共催事業や研修会を実施するなど、外部機関との連携を図り一層の利用者サービスの充実を図っている。 新たな利用者を確保するため、様々な取組の実施と情報発信により図書館の認知を広めており、今後においても、北近畿の中核となる図書館として、資料の更なる充実や利用者に寄り添ったサービスの提供、情報発信に努めていくことが必要である。	
現状の課題 に対する 改善策	住民の知る権利を保障することは、公立図書館の重要な責務である。この責務を果たし、より質の高い図書館サービスを提供し、魅力ある取組の実施と情報発信を今後も継続的に実施する。 電子図書館などのサービスの提供により、図書館利用にかかる選択肢も増やせており、今後においても利用者にとってより良い図書館となるようニーズを把握しサービスの提供に努めていくことが必要である。 令和6年度予算から「中央館運営事業」「三和分館運営事業」「夜久野分館運営事業」「大江分館運営事業」の4事業を統合し、「図書館運営事業」に名称を変更した。	

福知山市 令和7年度事務事業評価シート

事業属性

(単位：千円)

事業名	図書館開設100周年記念事業										事業コード	100503630350			
政策体系	基本政策	4 市民一人ひとりが、いつからでも何歳でも、自分らしく学びを深められるまち						政策目標	2 それぞれの人に適した、生涯を通じた学びの場づくり						
	施 策 名	2 公民館や図書館を生かした学びの場づくり								施策コード		422			
事業担当	所属	600500 教育委員会図書館						所属長	足立 亜弥						
会計情報	款	10 教育費		項	05 社会教育費		目	03 図書館費		会計	01 一般会計		決算附属資料	233	頁
計画期間	開始年度	令和6年度		終了予定年度	令和6年度		関連計画名	第3次福知山市子どもの読書活動推進計画				R7現在の状況		廃止/休止	
根拠法令等	図書館法、福知山市立図書館条例														
事業区分	☐ 法定受託事務 ☐ 国府補助事業 ☒ 市単独事業 ☐ 内部庶務的事业 ☐ その他 (														

II 事業基礎情報

背景(現状) (3行程度以内)	※事業を実施する背景や事業における現状 福知山市立図書館の開設100周年を記念して記念事業を実施する。						
課題 (3行程度以内)	※事業目的と現状とのギャップを埋めるために、真に解決すべきこと・最も直すべきところ この事業の取り組みとして実施した劇団の演劇鑑賞や講演会などの子どもの読書活動推進に資する行事を一過性のものにするのではなく、継続的な実施を検討する。						
事業目的 (5行程度以内)	※背景(現状)、課題をふまえ、何のために事業を実施するのか。(紐づくまちづくり構想の施策も踏まえて記入) 福知山市立図書館の開設100周年を記念して様々なイベント、啓発、広報を行い、読書活動の推進を図る						
実施概要 (5行程度以内)	※事業目的を達成する手段として、誰(何)を対象に、どのような手段・手法で事業を行うのか箇条書きで記載すること 福知山の公立図書館は、大正13年9月に惇明小学校の一室で福知山町立図書館として開設してから令和6年で100年を迎えた。また、平成26年6月に中央館を現在の市民交流プラザ内に移転開館してから10年を迎えた。これを記念して、令和6年の年間を通して講演会などの各種記念行事等を開催し、地域を支える情報拠点として、更なる利用の促進を図る。 作家などによる記念講演会の開催、劇団による演劇の開催、スタンブラリー等を実施。						
対象者	福知山市民(在住、在学、在勤)・三たん地域在住者			対象者数	651,644	単位あたりコスト	0.0
実施方法	☒ 直接実施 ☒ 業務委託 ☐ 指定管理 ☐ 補助金交付 ☐ その他 (						

III 予算執行状況

区 分		R5(評価前年度)		R6(評価年度)		R7(本年度)		R8(要求年度)						
予算情報	① 当初予算	0		1,559		0		0						
	② 補正予算	0		0		0		0						
	③ 繰越予算	0		0		0		0						
	前年度繰越	0		0		0								
	次年度繰越	0		0		0								
小計(①～③)		0		1,559		0		0						
予算財源内訳	① 一般財源	0		0		0		0						
	② 国支出金	0		0		0		0						
	③ 府支出金	0		0		0		0						
	④ 地方債	0		0		0		0						
	⑤ その他特財	0		1,559		0		0						
決算情報	① 流充用額	0		0										
	② 配当予算	0		1,559										
	③ 執行額	0		1,485										
	④ 執行率			95.3%										
人概工算	① 従事職員数 (正職員 / 全時年度任用職員)	0.00	/	0.00	0.42	/	0.18			/				
	② 概算人件費	0		3,864										
トータルコスト (予算執行額+概算人件費)		0		5,349										
主な利用特財 (R6年度実績値)		特財名称	図書館開設100周年記念事業基金繰入(ふるさと納税基金)		種類	基金繰入金		実績金額	1,412		決算附属資料	40		頁

Ⅳ 業績指標(ロジックモデル)

		定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度	
成果指標及び成果実績 ① (直接・短期アウトカム)	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績	人	—	—	263858				
	年間来客者数	目標値		—	—	280000	—	—		
		達成度	%	#VALUE!	#VALUE!	94%	#VALUE!	#VALUE!		
活動指標及び活動実績 ① (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績	人	—	—	495				
	集客型講演会等の参加者数	当初見込		—	—	8	—	—		
活動内容① (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									
	福知山市民(在住、在学、在勤)及び三たん地域在住者を対象に、講演会や劇団による演劇鑑賞など集客型の行事を実施する。									
成果指標及び成果実績 ② (直接・短期アウトカム)	定量的な成果指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	最終目標年度 令和8年度		
	※直接アウトカム・・・下の活動指標及び活動実績(アウトプット)により、事業対象者に対してどんな効果を実現させたいか。	成果実績								
		目標値								
		達成度	%	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!	#DIV/0!		
活動指標及び活動実績 ② (アウトプット)	活動指標		単位	令和4年度	令和5年度	令和6年度	令和7年度	目標最終年度 令和8年度		
	※アウトプット・・・アクティビティをどれだけ実施するか(したか)を数値で測る目標名・実績。	活動実績								
		当初見込								
活動内容② (アクティビティ)	※アクティビティ・・・アウトプット・アウトカムにつながる、事業の具体的な活動。誰を対象に何を行うのか。									

Ⅴ 事業担当所属内による自己点検

定性的な面も含めた自己評価 及び現状の課題	※必要性、効率性、有効性の観点に基づき記述すること	
	図書館応援メッセージの木を館内に設置し、延べ1,872通ものメッセージが集まり、多くの市民の声を聞くことができた。 スタンプラリーでは各分館をめぐり、分館の利用促進につなげることができた。 100年のあゆみの年表の作成や顔出しパネルの設置など、様々な取組をととして、100年の歴史をふりかえり、来館者に親しんでもらえる図書館としてPRすることができた。 イベントを実施するにあたり、館内の掲示物や配布物等の見直しを行い、よりわかりやすい展示や案内をすることができた。 今後も地域を支える情報拠点として、利用者のニーズに寄り添ったきめ細かい図書館サービスの提供に努めていく。	
現状の課題 に対する 改善策	分館のスタンプラリーや関係機関との共催事業を継続して行い、読書活動の啓発普及に努めていく。また、オリジナルグッズの販売やSNS等を活用し、来館して本に親しむだけでなく、本や読書にかかわる情報を発信し、図書館に親しみを持ってもらい図書館の利用促進につなげていく。	